

# 伊豆島田浄水場と柿田川駿豆水道の2系統 三島の水道水は! どうなっている(上)

二十一世紀は水の世紀と言われる。水の世紀をネットから拾った「一九九五年、当時世界銀行の副総裁であったイスマール・セラゲルティン氏が『二〇世紀の戦争が石油をめぐる争いから水をめぐる争いになる』と予言した」という言葉が、水不足、水汚染、水紛争を包括する概念として、しばしば使われるようになってきている」とある。

水の世紀のなかで、水の都、三島の水道水にスポットをあててみた。

三島の水道事業の始まりは、一九四八年(昭和二十三)に旧陸軍軍用水道施設の無償貸付を受け、JR三島駅周辺の、さく井不可能地域に創設された。その後一九六四年(昭和三九)に、裾野伊豆島田に伊豆島田浄水場が完成し、稼働。一九七一年(昭和四六)からは熱海・函南と共に、県が行う清水町・柿田川から取水する駿豆水道事業から受水している。

読者には「三島の水源を、どうして裾野市に求めることができたのか?」の疑問が有りそうなので説明すると、伊豆島田浄水場の道路北側から、浄水場建設以前から北上地域の三島市農民が、田畑に地下水を汲み上げて利用していたので、強い権利権限を持つ水利権が働き、裾野市も三島の地下水の汲上



静岡県企業局柿田川事務所

を認めざるを得なかった。七万八千、で十二万四千。この計画給水量を伊豆島田水源(四万八千、と駿豆水道(三万、で四万五千)で補っている。

現在の計画給水量は、佐野見晴台などごく一部を除く全市内で、一日最大給水量及び給水人口は、

三島市安久に「ふじ越」という喫茶店がある。国道136号線を南下し、明治ケンコーハムの交差点を左折、五〇m入った所、壁にはアンティークな柱時計が所狭しと飾ってある。クラシックの音楽が流れ、熱い珈琲を飲むと気持ちよく着る。店の中央には時代物の蓄音機が置いてあり、ピカピカに磨かれたラッパが金色に輝き眩しい。ご主人に話を聞くと昭和五二年に開店したとのこと。当初は奥さんが始めたが大まかに言うと、旧東海道を境に北部が伊豆島田水源、南部を駿豆水道で、昨年度の実績は、一日最大配水量(6/28)に五万四千五百八十八、で計画給水量に対し充分余裕がある。

「三島の水はおいしいといわれますが、どうでしょうか」と尋ねると、

「三島の水はおいしいといわれますが、どうでしょうか」と尋ねると、



喫茶店「ふじ越」 三島市安久  
電話 055-977-5907  
国道136  
喫茶店「ふじ越」  
明治ケン  
コパ

「三島の水はおいしいといわれますが、どうでしょうか」と尋ねると、

前号で活動を紹介します。北上小学校区スクールガード(以下SG)は、様々な面で活動してきたSGであるが、同時に様々な課題も見えてきた。

昨年度は「黒子として子供の安全を側面から支援する」が基本方針だったが、より活発な活動のために今年度は「PTAとの連携」を目標にしている。子供を守るのには親の役目であり、SG活動は父母が出来ない部分のフォローをするのが本来の姿である。北上小学校区の場合、もともと有志で始めただけあって初めからかなり積極的の活動している。恵まれた状況だが、父母はSGに対するありがたみや感謝の

心がない。SGは、積極的に活動すれば立ち上げたとはいえず丸投げの様な状態である。来年度以降はこの負担を軽減して貰える様に市に働きかけていく方針だ。

また、北上小学校区安全会議との連携も望まれる。同じ目的なのにバラバラに活動しているのが

子供を守る正義の味方

スクールガードの活躍に期待(下)

も参加した。また、学校便りにSG活動について載せて貰ったり、PTA役員にSGを体験して貰う事も進めて貰った。努力の甲斐あって少しずつではあるが、父母のSGへの認知度は高まっている。SGを立ち上げた三島市教育委員会の積極的な支援が不可欠である。現在の

現状だ。それに活動人員が若干増えたとはいえず現在のメンバーの負担は決して軽くなったとは言えない。今後もっとメンバーが増えれば一人ひとりの負担は自ずと軽減されていくだろうが、残念な事に父母の間では「SGが定説である。」

徳倉 若士婦

「9条ピースウォーク」

二月四日(金) 憲法9条を全国から東京へ

〇八年五月四日(六)日、「9条世界会議」が千葉県・幕張メッセで開催される。この国際会議は日本国憲法第9条を人類の英知の結晶、世界人類の財産、希望の光とする世界の声を結集し、憲法9条の崇高な理念を世界の秩序として定めることを目的としている。

この受け入れ準備として、十二月末日、実行委員の一人である一橋大学、足羽興志子教授が三島、成貞寺を訪れ、関係者数名で打合せを行った。四月十八日(日)三島市内での団体宿泊先を探している。前提として宿泊代は無料、食事は受け入れ団体で準備する。また、ボランティアとカンパを原則としているので、賛同する市民の善意と寄付を願います。ご協力下さい!

その夜を貝は静かに砂を吐く十二月八日 齢七・五

「もし、あの時」と歴史に「if」を置いてみる 四十二年十二月八日

くりかえし開戦の朝のラジオ鳴り、臨時ニュースを伝えしと聞く

暮の日に終曲のアーメン響かせてメサイア 全曲「汝、殺すなかれ」

浅野和子

一人暮らし

マンションの窓つきつきと明けられて帰宅の人等に戻る日常

子がぐれし寝美と思つて孫四人明るく吾が生支えてくれぬ

「バアちゃんか」電話の声の和らぎぬひとり暮らしを始めて七日

来る度に青年の貌になっている孫に言葉選んで話す

八十路姫

あと一〇年かも知れない

食つこともほとほと飽きてうたた寝し飢餓難民のニュースを聞けり

暖冬も烈火の夏もなせむに地球破壊の時はずくそ

車捨て道を歩けばネコジャラシ舗道の隅で命をつなぐ

未来無男

**PCトラブル対策クラブ**  
趣味の仲間、同好会を築きます。PCトラブルで困っている方、仲間と交流して対策を検討します。また、LinuxPCを研究します。ただ今、会員登録 会費無料  
毎月1回、第4土曜日、北上プラザ(未定)午後1時~4時  
連絡先 090-5009-3640又は055-988-1926(福まで)

**楽々パソコン教室のご案内**  
毎週水曜日、生涯学習センター5F(パソコン室)  
午後7時~8時半、月4千円、1回1000円  
【個別指導対応】  
ワード、エクセル、デジカメ、画像処理、ホームページ作成等  
連絡先: 055-986-1301(勝侯)

**三島児童文学を語る会** 1月例会のお知らせ  
日時: 1月26日(土) 13時30分~16時30分  
(第四土曜日に戻りました。お間違えないように)  
場所: 三島市大社町防災センター 研修室  
テキストA 詩「風にふかれて」大洲秋登(『びわの実ノート』より)  
当日プリントをお渡しします  
テキストB 「雪の日」小出正吾 (小出正吾児童文学全集1巻P87)  
事務局 小嶋利信 堀川尚子 山口当子  
連絡先 三島市中央町8-8 山口 TEL 971-3348

**1月15日(火)**  
PM 6:45  
**米軍再編でどうなる日本**  
講師: 米野直彦氏(理工科大学非常勤講師)  
会場: 本町タワービル 4F 会議室  
共催: みしま憲法9条の会、みしま中部憲法9条の会  
三島市民講座、三島・田方憲法9条の会  
連絡先: 975-1349 福尾、973-1189 栗原  
971-3348 山口、971-3549 渡辺  
入場無料 参加者自由 飛び込み参加歓迎

**映画と講演 1月18日(金)**  
**「六ヶ所村ラプソディー」**  
会場 沼津市立図書館 4F 視聴覚室  
上映 PM1時、PM4時、PM7時  
講演 「監督、鎌仲ひとみか語る」  
PM3:30、PM6:00  
主催: 「六ヶ所村ラプソディー」を上映する沼津市民委員会  
講演 沼津市教育委員会、沼津消費者協会、生活クラブ生協静岡、沼津市消費者研究会、NPO法人海風 47  
問い合わせ: 055-931-2904 沼津市労連自治研部  
(注) 当日、資料代500円が必要です。

お子さん、お孫さんの名前を  
作品にして見ませんか

**慎也**

【お問合せ】  
**佐藤晶山**  
〒411-0046  
三島市芙蓉台 2-7-16  
電話 055-987-1083